

Ⅱ 調査結果の概要

1 学校調査

(1) 総合

平成26年度の学校総数は855校で前年度より23校減少した。(新設—小学校6校、中学校1校、特別支援学校1校、廃校—幼稚園2園、小学校21校、中学校3校、各種学校1校)

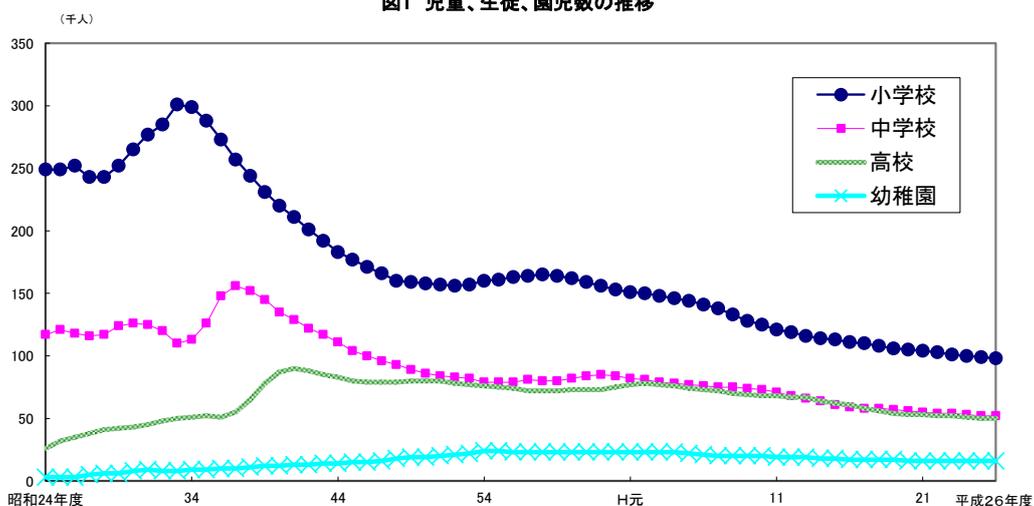
在学者数は、227,258人、258人で前年度より1,846人減少した。(表1、図1)

表1 学校種別・学校数及び在学者数 (単位：校、人)

学校種別	学校数		在学者数		
	前年比較		総数	男	女
	新設	廃校			
幼稚園	143	- 2	15,767	7,890	7,877
小学校	377	6 21	98,362	50,424	47,938
中学校	180	1 3	51,671	26,452	25,219
高等学校	78	- 4	49,680	25,328	24,352
特別支援学校	19	1 -	1,731	1,099	632
専修学校	52	- -	8,948	4,066	4,882
各種学校	6	- 1	1,099	572	527
総数	855	8 31	227,258	115,831	111,427
前年度総数	878	8 28	229,104	116,779	112,325
対前年度増減	▲23	- 3	▲1,846	▲948	▲898

注) 通信制高等学校(独立)3校は含まれていない。

図1 児童、生徒、園児数の推移



(2) 幼稚園

①幼稚園数

園数は、143園（国立1園、公立32園、私立110園）で前年度より2園減少した。
私立の内訳は、学校法人立109園、個人立1園となっている。（表2）

②学級数

学級数は、742学級で前年度より9学級減少した。
設置者別では、国立5学級、公立112学級、私立625学級となっており、前年度比では、国立は前年度と同数、公立は3学級、私立は6学級それぞれ減少した。（表2）

表2 設置者別園数・学級数及び教職員数（本務者） （単位：園、学級、人）

区分	園数							学級数				教員数	職員数
	計	国立	公立	私立				計	国立	公立	私立		
				計	学校法人	宗教法人	個人						
平成22年度	148	1	35	112	111	—	1	764	5	124	635	1,140	242
23	148	1	35	112	111	—	1	759	5	120	634	1,115	247
24	148	1	35	112	111	—	1	769	5	122	642	1,103	235
25	145	1	33	111	110	—	1	751	5	115	631	1,116	246
26	143	1	32	110	109	—	1	742	5	112	625	1,124	245
対前年度増減	▲2	—	▲1	▲1	▲1	—	—	▲9	—	▲3	▲6	8	▲1

③在園者数

在園者数は、15,767人（男子7,890人、女子7,877人）で前年度より300人減少した。

年齢別では、3歳児4,971人、4歳児5,314人、5歳児5,482人で、前年度より3歳児は34人増加、4歳児は79人減少、5歳児は255人減少した。

設置者別では、国立124人、公立2,153人、私立13,490人で、前年度より国立は1人増加、公立は148人減少、私立は153人減少した。

総在園者に占める私立幼稚園在園者の割合は85.6%で、前年度より0.7ポイント上昇した。

就園率(幼稚園終了者数/小学1年児童数)は、34.6%で前年度より0.5ポイント減少した。（表3、4）

ちなみに、全国平均の就園率は54.2%である。

表3 設置者別在園者数 （単位：人、%）

区分	計	国立	公立	私立				修了者数	就園率
				計	学校法人	宗教法人	個人		
23	15,878	118	2,406	13,354	13,354	—	—	5,718	35.1
24	16,069	117	2,304	13,648	13,648	—	—	5,537	35.0
25	16,067	123	2,301	13,643	13,643	—	—	5,659	35.1
26	15,767	124	2,153	13,490	13,490	—	—	5,769	34.6
対前年度増減	▲300	1	▲148	▲153	▲153	—	—	110	▲0.5

表4 男女別・年齢別在園者数及び私立在園者比率 (単位：人、%)

区分	在園者数						私立 園児数の 割合	
	計	男	女	3歳児	4歳児	5歳児		
平成22年度	15,908 (13,415)	8,015 (6,770)	7,893 (6,645)	4,752 (4,073)	5,395 (4,497)	5,761 (4,845)	84.3	
23	15,878 (13,354)	7,959 (6,698)	7,919 (6,656)	4,966 (4,267)	5,433 (4,560)	5,479 (4,527)		
24	16,069 (13,648)	8,088 (6,873)	7,981 (6,775)	4,862 (4,225)	5,599 (4,731)	5,608 (4,692)		84.9
25	16,067 (13,643)	8,029 (6,803)	8,038 (6,840)	4,937 (4,244)	5,393 (4,586)	5,737 (4,813)		84.9
26	15,767 (13,490)	7,890 (6,716)	7,877 (6,774)	4,971 (4,345)	5,314 (4,520)	5,482 (4,625)		85.6
対前年度増減	▲300 (▲153)	▲139 (▲87)	▲161 (▲66)	34 (101)	▲79 (▲66)	▲255 (▲188)		-

注) 下段 () 内は私立の再掲

(3) 小学校

①学校数

学校数は、377校（国立1校、公立376校）で、新設6校、廃校21校があり、前年度より15校減少した。（表5）

学校数を規模別に見ると、学校教育法施行規則による標準規模校（12～18学級）は76校（20.2%）、標準規模以上の学校（19学級以上）は71校（18.8%）、標準規模以下の学校（11学級以下）は230校（61.0%）となっている。前年度と比較すると、標準規模校が2校減少、標準規模以上の学校が2校増加、標準規模以下の学校が15校減少している。（表6）

②学級数

学級数は、4,443学級（国立18学級、公立4,425学級）で、前年度と同数である。

学級編成別では、単式学級3,554学級、複式学級94学級、特別支援学級795学級となっている。（表5）

表5 学校数及び学級数

（単位：校、学級）

区分	学 校 数							学 級 数					
	計	国 立		公 立		前年比較		計	設置者別		編成別		
		本校	分校	本校	分校	新設	廃校		国立	公立	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成22年度	429	1	0	413	15	0	7	4,554	18	4,536	3,758	155	641
23	420	1	0	405	14	3	12	4,560	18	4,542	3,719	155	686
24	408	1	0	394	13	6	18	4,480	18	4,462	3,633	128	719
25	392	1	0	379	12	7	23	4,443	18	4,425	3,573	107	763
26	377	1	0	366	10	6	21	4,443	18	4,425	3,554	94	795
対前年度増減	▲15	—	—	▲13	▲2	▲1	▲2	—	—	—	▲19	▲13	32

表6 学級規模別学校数

（単位：校、%）

区分	合計		11学級以下		12～18学級		19学級以上	
	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比
平成22年度	429	100.0	282	65.7	80	18.6	67	15.6
23	420	100.0	274	65.2	80	19.0	66	15.7
24	408	100.0	264	64.7	79	19.4	65	15.9
25	392	100.0	245	62.5	78	19.9	69	17.6
26	377	100.0	230	61.0	76	20.2	71	18.8
対前年度増減	▲15	—	▲15	▲1.5	▲2	0.3	2	1.2

③児童数

児童数は、98,362人（男子50,424人、女子47,938人）で前年度より303人減少した。昭和59年度以降減少が続いており、過去最低を更新した。（表7）

表7 学年別児童数

（単位：人）

区分	計	男	女	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成22年度	102,544	52,704	49,840	16,390	16,707	16,984	17,428	17,349	17,686
23	101,354	52,125	49,229	16,274	16,438	16,767	17,021	17,484	17,370
24	99,958	51,295	48,663	15,810	16,294	16,460	16,807	17,070	17,517
25	98,665	50,523	48,142	16,142	15,823	16,303	16,472	16,855	17,070
26	98,362	50,424	47,938	16,687	16,151	15,861	16,322	16,470	16,871
対前年度増減	▲303	▲99	▲204	545	328	▲442	▲150	▲385	▲199

④特別支援学級

学級数は795学級で、前年度より32学級増加した。

児童数は2,533人で、前年度より267人増加した。（表8）

表8 特別支援学級、児童数

（単位：学級、人）

区分	計		知的障害		肢体不自由		病弱・ 身体虚弱		弱視		難聴		言語障害		情緒障害	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
平成22年度	641	1,595	259	670	65	84	17	25	6	7	34	45	-	-	260	764
23	686	1,823	272	743	62	80	24	31	6	7	33	44	-	-	289	918
24	719	2,035	275	791	64	79	31	42	5	6	39	46	1	4	304	1,067
25	763	2,266	279	847	69	81	40	51	8	8	41	51	-	-	326	1,228
26	795	2,533	292	912	69	85	41	54	6	6	39	49	-	-	348	1,427
対前年度増減	32	267	13	65	-	4	1	3	▲2	▲2	▲2	▲2	-	-	22	199

⑤理由別長期欠席者数

長期欠席児童数（平成25年4月1日から平成26年3月31日までの1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童数）は、385人で前年度間より37人増加した。全児童数に占める割合は0.39%で、前年度間より0.04ポイント上昇した。

理由別では、「不登校」が250人（全児童数の0.25%）で最も多く、次いで「病気」が94人（同0.10%）となっている。（表9）

表9 理由別長期欠席児童数

（単位：人、%）

区分	計		病気		経済的理由		不登校		その他	
	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合	児童数	割合
平成21年度間	334	0.32	89	0.09	-	-	214	0.21	31	0.03
22	336	0.33	90	0.09	-	-	218	0.21	28	0.03
23	302	0.30	80	0.08	-	-	197	0.19	25	0.02
24	348	0.35	108	0.11	-	-	182	0.18	58	0.06
25	385	0.39	94	0.10	-	-	250	0.25	41	0.04
対前年度間増減	37	0.04	▲14	▲0.01	-	-	68	0.07	▲17	▲0.02

注）「割合」は、長期欠席者の全児童数に占める割合で、調査年度の前年度の児童数により算出している。

⑥教員数（本務者）

教員数は6,990人で、前年度より4人増加した。

男女別の内訳は、男性2,895人（41.4%）、女性4,095人（58.6%）で、前年度より男性が12人減少、女性は16人増加した。（表10）

ちなみに、全国平均の教員男女の割合は、男性37.6%、女性62.4%である。

また、教員1人当たりの児童数は14.1人で、前年度と同数。全国平均は15.8人である。（表11）

表10 職名別教員数（本務者）

（単位：人、%）

区分	総数					職名										
	計	男		女		校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師
		実数	割合	実数	割合											
平成22年度	7,183	2,998	41.7	4,185	58.3	407	1	435	9	-	5,150	-	362	75	31	713
23	7,146	2,984	41.8	4,162	58.2	401	1	435	15	-	5,122	-	353	80	39	700
24	7,044	2,923	41.5	4,121	58.5	388	1	420	24	-	5,058	-	339	72	46	696
25	6,986	2,907	41.6	4,079	58.4	371	1	402	30	-	5,085	-	325	76	56	640
26	6,990	2,895	41.4	4,095	58.6	360	5	390	34	-	5,095	-	319	70	60	657
対前年度増減	4	▲12	▲0.2	16	0.2	▲11	4	▲12	4	-	10	-	▲6	▲6	4	17

表11 教員1人当たりの児童数

（単位：人）

区分	児童数	教員数 （本務者）	教員一人当たりの児童数	
			熊本県	全国
平成22年度	102,544	7,183	14.3	16.7
23	101,354	7,146	14.2	16.4
24	99,958	7,044	14.2	16.2
25	98,665	6,986	14.1	16.0
26	98,362	6,990	14.1	15.8
対前年度増減	▲303	4	-	▲0.2

(4) 中学校

①学校数

学校数は、180校（国立1校、公立170校、私立9校）で、新設1校、廃校3校があり、前年度より2校減少した。

学校数を規模別に見ると、学校教育法施行規則による標準規模校（12～18学級）は41校（22.8%）、標準規模以上の学校（19学級以上）は24校（13.3%）、標準規模以下の学校（11学級以下）は115校（63.9%）となっている。前年度と比較すると、標準規模校が8校増加、標準規模以上の学校が3校減少、標準規模以下の学校が7校減少となっている。（表12、13）

②学級数

学級数は、1,895学級（国立12学級、公立1,832学級、私立51学級）で、前年度より10学級減少した。

学級編成別では、単式学級1,552学級、複式学級1学級、特別支援学級342学級となっている。（表12）

表12 学校数及び学級数

（単位：校、学級）

区分	学校数								学級数						
	計	本分校別		設置者別			前年比較		計	設置者別			編成別		
		本校	分校	国立	公立	私立	新設	廃校		国立	公立	私立	単式学級	複式学級	特別支援学級
平成22年度	190	189	1	1	182	7	2	5	1,917	12	1,863	42	1,637	1	279
23	189	188	1	1	179	9	8	9	1,918	12	1,859	47	1,621	-	297
24	183	181	2	1	173	9	5	11	1,898	12	1,835	51	1,589	1	308
25	182	180	2	1	172	9	-	1	1,905	12	1,841	52	1,581	2	322
26	180	178	2	1	170	9	1	3	1,895	12	1,832	51	1,552	1	342
対前年度増減	▲2	▲2	-	-	▲2	-	1	2	▲10	-	▲9	▲1	▲29	▲1	20

注) () 内は私立の再掲

表13 学級規模別学校数

（単位：校、%）

区分	合計		11学級以下		12～18学級		19学級以上	
	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比	学校数	構成比
平成22年度	190	100.0	126	66.3	41	21.6	23	12.1
23	189	100.0	124	65.6	39	20.6	26	13.8
24	183	100.0	120	65.6	37	20.2	26	14.2
25	182	100.0	122	67.0	33	18.1	27	14.8
26	180	100.0	115	63.9	41	22.8	24	13.3
対前年度増減	▲2	-	▲7	▲3.1	8	4.7	▲3	▲1.5

③生徒数

生徒数は、51,671人（男子26,452人、女子25,219人）で、前年度より680人減少した。昭和63年度以降減少傾向にあり、過去最低を更新した。（表14）

表14 男女別・学年別生徒数 (単位：人)

区分	計	男	女	1学年	2学年	3学年
平成22年度	54,026 (1,337)	27,741 (560)	26,285 (777)	17,701 (455)	18,190 (409)	18,135 (473)
23	53,556 (1,437)	27,651 (631)	25,905 (806)	17,632 (593)	17,726 (447)	18,198 (397)
24	52,688 (1,549)	27,098 (670)	25,590 (879)	17,280 (534)	17,664 (583)	17,744 (432)
25	52,351 (1,598)	26,978 (716)	25,373 (882)	17,443 (506)	17,266 (530)	17,642 (562)
26	51,671 (1,513)	26,452 (657)	25,219 (856)	16,963 (494)	17,442 (505)	17,266 (514)
対前年度増減	▲680 (▲85)	▲526 (▲59)	▲154 (▲26)	▲480 (▲12)	176 (▲25)	▲376 (▲48)

注) 下段 () 内は私立の再掲

④特別支援学級

学級数は342学級で、前年度より20学級増加した。

生徒数は1,026人で、前年度より91人増加した。（表15）

表15 特別支援学級、生徒数 (単位：学級、人)

区分	計		知的障害		肢体不自由		病弱・ 身体虚弱		弱視		難聴		言語障害		情緒障害	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
平成22年度	279	708	132	367	27	34	8	8	3	3	8	15	-	-	101	281
23	297	777	131	380	29	35	10	12	2	2	11	17	-	-	114	331
24	308	820	126	388	31	38	11	11	2	2	11	11	-	-	127	370
25	322	935	132	409	27	32	13	13	2	2	12	13	-	-	136	466
26	342	1,026	136	412	29	34	13	10	6	6	11	14	-	-	147	550
対前年度増減	20	91	4	3	2	2	-	▲3	4	4	▲1	1	-	-	11	84

⑤理由別長期欠席者数

長期欠席生徒数（平成25年4月1日から平成26年3月31日までの1年間に連続又は断続して30日以上欠席した生徒数）は、1,475人で前年度間より48人増加した。全生徒数に占める割合は2.82%で、前年度間より0.11ポイント上昇した。

理由別では、「不登校」が1,165人（全生徒数の2.23%）で最も多く、次いで「病气」が200人（同0.38%）となっている。（表16）

表16 理由別長期欠席生徒数

(単位：人、%)

区分	計		病気		経済的理由		不登校		その他	
	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合	生徒数	割合
平成21年度間	1,547	2.80	172	0.31	-	-	1,347	2.43	28	0.05
22	1,439	2.66	129	0.24	-	-	1,282	2.37	28	0.05
23	1,510	2.82	162	0.30	-	-	1,297	2.42	51	0.10
24	1,427	2.71	234	0.44	-	-	1,100	2.09	93	0.18
25	1,475	2.82	200	0.38	-	-	1,165	2.23	110	0.21
対前年度間増減	48	0.11	▲34	▲0.06	-	-	65	0.14	17	0.03

注)「割合」は、長期欠席者の全生徒数に占める割合で、調査年度の前年度の生徒数により算出している。

⑥教員数(本務者)

教員数は4,145人で、前年度より51人減少した。

男女別の内訳は、男性2,417人(58.3%)、女性1,728人(41.7%)で、前年度より男性は14人減少、女性は37人減少となった。(表17)

ちなみに、全国平均の教員男女の割合は、男性57.4%、女性42.6%である。

また、教員1人当たりの生徒数は12.5人で、前年度と同数。全国平均は13.8人である。

表17 職名別教員数(本務者)

(単位：人)

区分	総数			職名										
	計	男	女	校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	助教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師
平成22年度	4,240 (83)	2,498 (44)	1,742 (39)	179	2	215	16	-	3,047	-	183	31	21	546
23	4,201 (90)	2,468 (44)	1,733 (46)	174	1	207	22	-	2,997	-	178	28	27	567
24	4,177 (96)	2,440 (51)	1,737 (45)	167	3	199	25	-	2,983	-	173	22	31	574
25	4,196 (96)	2,431 (50)	1,765 (46)	167	3	203	29	1	3,006	-	164	31	33	559
26	4,145 (88)	2,417 (49)	1,728 (39)	166	9	197	38	1	2,986	-	165	26	38	519
対前年度増減	▲51 (▲8)	▲14 (▲1)	▲37 (▲7)	▲1	6	▲6	9	-	▲20 (▲7)	-	1 (▲1)	▲5	5	▲40 (-)

注) 下段()内は私立の再掲

表18 教員1人当たりの生徒数

(単位：人)

区分	生徒数	教員数 (本務者)	教員一人当たりの生徒数	
			熊本県	全国
平成22年度	54,026	4,240	12.7	14.2
23	53,556	4,201	12.7	14.1
24	52,688	4,177	12.6	14.0
25	52,351	4,196	12.5	13.9
26	51,671	4,145	12.5	13.8
対前年度増減	▲680	▲51	0.0	▲0.1

(4) 高等学校

a 全日制課程・定時制課程

①学校数

学校数は、78校(公立57校、私立21校)で、廃校が4校で前年度より4校減少した。
課程別では、全日制70校、併置制8校となっている。(表19)

②学科数(本科)

学科数は135学科で、前年度より5学科減少した。
課程別では、全日制126学科、定時制1学科、併置制8学科となっている。(表19)

表19 学校数及び学科数 (単位:校、学科)

区分	学校数				学科数			
	計	全日制	定時制	併置	計	全日制	定時制	併置
平成22年度	88 (22)	79 (22)	- (-)	9 (-)	148 (48)	137 (48)	1 (-)	10 (-)
23	87 (21)	78 (21)	- (-)	9 (-)	146 (46)	135 (46)	1 (-)	10 (-)
24	82 (21)	72 (21)	- (-)	10 (-)	141 (46)	129 (46)	1 (-)	11 (-)
25	82 (21)	73 (21)	- (-)	9 (-)	140 (45)	130 (45)	1 (-)	9 (-)
26	78 (21)	70 (21)	- (-)	8 (-)	135 (45)	126 (45)	1 (-)	8 (-)
対前年度増減	▲4 (-)	▲3 (-)	- (-)	▲1 (-)	▲5 (-)	▲4 (-)	- (-)	▲1 (-)

注) () 内は私立の再掲

③生徒数

生徒数は、49,680人(男子25,328人、女子24,352人)で、前年度より3,955人減少した。

設置者別では、公立32,405人、私立17,275人である。

課程別では、全日制(本科)48,723人、定時制(本科)4,888人、専攻科4,699人となっている。課程別生徒数を前年度と比較すると、全日制で4,344人減少、定時制で23人減少、専攻科で62人増加した。(表20)

学科別(本科)では、普通科が31,215人(63.4%)で最も多く、次いで工業科6,465人(13.1%)、商業科4,398人(8.9%)、農業科3,135人(6.4%)等となっている。(表21)

表20 課程別・学年別生徒数 (単位:人)

区分	計	男	女	全日制(本科)				定時制(本科)					専攻科
				計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	4学年	
平成22年度	52,414 (16,053)	26,660 (7,738)	25,754 (8,315)	51,353 (15,701)	17,833 (5,663)	16,852 (5,116)	16,668 (4,922)	701 (-)	217 (-)	186 (-)	153 (-)	145 (-)	360 (352)
23	51,553 (16,258)	26,164 (7,782)	25,389 (8,476)	50,584 (15,921)	17,125 (5,580)	17,117 (5,409)	16,342 (4,932)	623 (-)	166 (-)	160 (-)	172 (-)	125 (-)	346 (337)
24	51,113 (16,619)	26,046 (7,979)	25,067 (8,640)	50,159 (16,265)	17,083 (5,715)	16,440 (5,321)	16,636 (5,229)	589 (-)	174 (-)	121 (-)	148 (-)	146 (-)	365 (354)
25	50,075 (16,772)	25,500 (7,917)	24,575 (8,855)	49,157 (16,374)	16,793 (5,790)	16,393 (5,443)	15,971 (5,141)	511 (-)	155 (-)	135 (-)	103 (-)	118 (-)	407 (398)
26	49,680 (17,275)	25,328 (8,081)	24,352 (9,194)	48,723 (16,813)	16,603 (5,968)	16,203 (5,577)	15,917 (5,268)	488 (-)	172 (-)	112 (-)	119 (-)	85 (-)	469 (462)
対前年度増減	▲395 (503)	▲172 (164)	▲223 (339)	▲434 (439)	▲190 (178)	▲190 (134)	▲54 (127)	▲23 (-)	17 (-)	▲23 (-)	16 (-)	▲33 (-)	62 (64)

注) 下段()内は私立の再掲

表21 学科別生徒数（本科）

（単位：人）

区分	計	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	情報	福祉	その他	総合学科
平成22年度	52,054 (15,701)	32,466 (11,379)	3,731 (-)	6,798 (1,448)	5,321 (1,326)	104 (-)	643 (431)	640 (640)	- (-)	549 (268)	747 (-)	1,055 (209)
23	51,207 (15,921)	32,156 (11,673)	3,659 (-)	6,558 (1,344)	4,992 (1,242)	106 (-)	734 (436)	728 (728)	- (-)	455 (277)	744 (-)	1,075 (221)
24	50,748 (16,265)	31,844 (11,905)	3,564 (-)	6,547 (1,364)	4,904 (1,266)	115 (-)	721 (420)	796 (796)	- (-)	427 (268)	727 (-)	1,103 (246)
25	49,668 (16,374)	31,392 (12,146)	3,257 (-)	6,512 (1,311)	4,519 (1,115)	119 (-)	673 (392)	874 (874)	- (-)	479 (271)	703 (-)	1,140 (265)
26	49,211 (16,813)	31,215 (12,461)	3,135 (-)	6,465 (1,375)	4,398 (1,118)	112 (-)	708 (428)	885 (885)	- (-)	422 (247)	697 (-)	1,174 (299)
対前年度増減	▲457 (439)	▲177 (315)	▲122 (-)	▲47 (64)	▲121 (3)	▲7 (-)	35 (36)	11 (11)	- (-)	▲57 (▲24)	▲6 (-)	34 (34)

注) 下段 () 内は私立の再掲

④教職員数（本務者）

教職員数は3,883人で、前年度より31人減少した。

男女別の内訳は、男性2,630人（67.7%）、女性1,253人（32.3%）で、前年度より男性が22人減少、女性が9人減少となった。

設置者別では、公立2,836人、私立1,047人である。（表22）

また、職員数は872人で、前年度より11人減少した。

男女別の内訳は、男性478人（54.8%）、女性394人（45.2%）で、前年度より男性が17人減少、女性は6人増加した。（表22）

表22 教職員数（本務者）

（単位：人）

区分	教職員数			職員数		
	計	男	女	計	男	女
平成22年度	4,014 (1,016)	2,776 (711)	1,238 (305)	899 (211)	510 (100)	389 (111)
23	3,994 (1,013)	2,745 (706)	1,249 (307)	892 (207)	503 (98)	389 (109)
24	3,937 (1,014)	2,676 (703)	1,261 (311)	901 (226)	501 (102)	400 (124)
25	3,914 (1,021)	2,652 (694)	1,262 (327)	883 (225)	495 (107)	388 (118)
26	3,883 (1,047)	2,630 (707)	1,253 (340)	872 (221)	478 (102)	394 (119)
対前年度増減	▲31 (26)	▲22 (13)	▲9 (13)	▲11 (-4)	▲17 (-5)	6 (1)

注) 下段 () 内は私立の再掲

b 通信制課程

①学校数

学校数は、4校（独立校3校、併置校1校）で、前年度と同数である。
設置者別では、公立が併置校1校、私立が独立校3校である。（表23）

②生徒数

生徒数は、3,237人（男子1,648人、女子1,589人）で、前年度より314人減少した。（表23）

③教職員数（本務者）

教員数は76人（男性47人、女性29人）で、前年度より2人増加した。
職員数は14人で、前年度より3人増加した。（表23）

表23 学校数、生徒数、教員数及び職員数

(単位:校、人)

	学校数		協力校数	生徒数			教員数(本務者)			職員数(本務者)
	独立校 (うち私立)	併置校 (うち私立)		計	男	女	計	男	女	
平成22年度	3 (3)	2 (1)	7	3,495	1,763	1,732	62	42	20	15
23	3 (3)	1 (0)	7	4,007	2,017	1,990	61	38	23	12
24	3 (3)	1 (0)	7	3,720	1,888	1,832	68	45	23	12
25	3 (3)	1 (0)	7	3,551	1,773	1,778	74	49	25	11
26	3 (3)	1 (0)	7	3,237	1,648	1,589	76	47	29	14
対前年度増減	-	-	-	▲ 314	▲ 125	▲ 189	2	▲ 2	4	3

(5) 特別支援学校

①学校数

学校数は19校で、新設が1校あり、前年度より1校増加した。

設置者別では、国立が1校、公立が18校（県立17校、市立1校）である。（表24）

②学級数

学級数は408学級（国立9学級、公立399学級）で、前年度より7学級増加した。

（表24）

③在学者数

在学者数は1,731人（男子1,099人、女子632人）で、前年度より58人増加した。平成16年度以降増加傾向にあり、過去最多となった。（表24）

④教職員数（本務者）

教員数は1,080人で、前年度より37人増加した。

また、職員数は233人で、前年度より1人増加した。（表24）

表24 学校種別学校数、学級数、在学者数、教職員数(単位:校、学級、人)

区分	学校数			学級数	在学者数			教員数	職員数
	計	設置者別			計	男	女		
		国立	公立						
平成22年度	18	1	17	387	1,550	981	569	1,002	230
23	18	1	17	392	1,558	978	580	1,014	233
24	18	1	17	393	1,590	997	593	1,014	228
25	18	1	17	401	1,673	1,052	621	1,043	232
26	19	1	18	408	1,731	1,099	632	1,080	233
対前年度増減	1	—	1	7	58	47	11	37	1

在学者数内訳

(単位：人)

区分	計	幼稚部	小学部						中学部				
			計	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	1学年	2学年	3学年
平成22年度	1,550	14	376	55	67	54	56	80	64	316	112	101	103
23	1,558	12	368	52	55	67	58	61	75	319	97	127	95
24	1,590	17	346	49	55	58	70	56	58	333	119	98	116
25	1,673	29	369	68	51	56	60	73	61	344	113	128	103
26	1,731	29	372	63	67	52	57	59	74	377	124	119	134
対前年度増減	58	0	3	▲5	16	▲4	▲3	▲14	13	33	11	▲9	31

区分	計	高等部										
		本科				専攻科				別科		
		計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年
平成22年度	844	809	285	272	252	35	13	8	14	-	-	-
23	859	832	278	299	255	27	9	12	6	-	-	-
24	894	861	310	274	277	33	12	10	11	-	-	-
25	931	903	321	310	272	28	7	13	8	-	-	-
26	953	932	311	316	305	21	3	6	12	-	-	-
対前年度増減	22	29	▲10	6	33	▲7	▲4	▲7	4	-	-	-

障害種別学級数及び在学者数

(単位：学級、人)

区分	学級数									在学者数								
	計	幼稚部	小学部	中学部	高等部	訪問教育学級(再掲)			計	幼稚部	小学部	中学部	高等部	訪問教育学級(再掲)				
						小学部	中学部	高等部						小学部	中学部	高等部		
計	408	8	134	104	162	8	4	6	1,731	29	372	377	953	17	7	14		
視覚障害のみ	22	1	6	3	12	-	-	-	41	4	6	2	29	-	-	-		
聴覚障害のみ	25	3	7	4	11	-	-	-	74	14	19	18	23	-	-	-		
知的障害のみ	196	0	58	53	85	-	-	-	1,185	0	204	250	731	-	-	-		
肢体不自由のみ	16	3	7	3	3	1	-	-	37	8	9	5	15	1	-	-		
病弱・身体虚弱のみ	21	0	5	7	9	2	1	3	83	0	8	23	52	5	2	8		
重複障害	128	1	51	34	42	5	3	3	311	3	126	79	103	11	5	6		

(6) 専修学校

①学校数

学校数は、52校（公立4校、私立48校）で、前年度と同数である。（表25）

②生徒数

生徒数は、8,948人（男子4,066人、女子4,882人）で、前年度より271人減少した。

設置者別では、公立529人、私立8,419人で、前年度と比較すると、公立は15人減少、私立は256人の減少となった。

学科別では、看護・准看護等の医療関係が4,438人（49.6%）で最も多く、次いで受験・補習等の文化・教養関係が1,851人（20.7%）、情報処理・自動車整備等の工業関係が705人（7.9%）等となっている。

前年度と比較すると、医療関係で5人、文化・教養関係で123人、衛生関係で53人、教育・社会福祉関係で66人、商業実務関係で23人、農業関係で10人、服飾・家政関係で5人それぞれ減少している。一方、工業関係では14人増加している。

（表25、26、27、図2）

表25 設置者別学校数及び生徒数

（単位：校、人）

区分	学校数				生徒数											
	計	国立	公立	私立	計	男	女	国立	公立	私立						
										計	学校法人	準学校法人	財団法人	社団法人	その他の法人	個人
平成22年度	52	—	4	48	9,218	4,322	4,896	—	538	8,680	1,457	4,480	—	1,208	1,163	372
23	52	—	4	48	9,235	4,254	4,981	—	545	8,690	1,402	4,614	—	1,147	1,127	400
24	52	—	4	48	9,176	4,144	5,032	—	544	8,632	1,338	5,013	—	1,154	1,096	31
25	52	—	4	48	9,219	4,164	5,055	—	544	8,675	1,297	5,087	—	1,191	1,072	28
26	52	—	4	48	8,948	4,066	4,882	—	529	8,419	1,259	4,898	—	1,208	1,028	26
対前年度増減	—	—	—	—	▲271	▲98	▲173	—	▲15	▲256	▲38	▲189	—	17	▲44	▲2

表26 学科（大学科）別生徒数、教職員数（本務者）

（単位：人）

区分	生徒数										教員数	職員数
	計	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養			
平成22年度	9,218	823	159	4,175	745	596	552	94	2,074		604	235
23	9,235	830	167	4,279	792	659	537	102	1,869		598	245
24	9,176	708	162	4,343	782	718	505	98	1,860		602	252
25	9,219	691	160	4,443	733	645	496	77	1,974		596	242
26	8,948	705	150	4,438	680	579	473	72	1,851		608	251
対前年度増減	▲271	14	▲10	▲5	▲53	▲66	▲23	▲5	▲123		12	9

表27 学科（小学科）別生徒数

（単位：人、％）

区分	生徒数	割合	区分	生徒数	割合
工業関係	705	7.9	教育・社会福祉関係	579	6.5
測量	25	0.3	保育士養成	28	0.3
土木・建築	97	1.1	教員養成	341	3.8
電気・電子	36	0.4	介護福祉	126	1.4
自動車整備	211	2.4	社会福祉	84	0.9
機械	18	0.2	商業実務関係	473	5.3
情報処理	318	3.6	商業	3	-
その他	-	-	経理・簿記	184	2.1
農業関係	150	1.7	秘書	17	0.2
農業	150	1.7	旅行	51	0.6
医療関係	4,438	49.6	情報	35	0.4
看護	1583	17.7	ビジネス	183	2.0
准看護	665	7.4	服飾・家政関係	72	0.8
歯科衛生	294	3.3	和洋裁	41	0.5
歯科技工	53	0.6	ファッション	31	0.3
理学・作業療法	1482	16.6	文化・教養関係	1,851	20.7
その他	361	4.0	美術	-	-
衛生関係	680	7.6	デザイン	189	2.1
調理	159	1.8	外国語	50	0.6
理容	20	0.2	受験・補習	1,068	11.9
美容	415	4.6	法律行政	296	3.3
製菓・製パン	29	0.3	スポーツ	17	0.2
その他	57	0.6	その他	231	2.6
			計	8,948	100.0

③卒業生

平成25年度間の卒業生は4,227人で、前年度間より20人減少した。

卒業生のうち就職者は2,519人で、就職率は59.6%であった。

また、就職者の96.1%にあたる2,420人が関係分野へ就職している。（表28）

表28 学科（大学科）別卒業生数、就職者数及び就職率

（単位：人、％）

区分	卒業生数	就職者数	関係分野への就職者	就職率	関係分野への就職率
工業関係	283	246	235	86.9	95.5
農業関係	75	73	67	97.3	91.8
医療関係	1,289	1,150	1,147	89.2	99.7
衛生関係	398	334	328	83.9	98.2
教育・社会福祉関係	272	252	221	92.6	87.7
商業実務関係	252	203	192	80.6	94.6
服飾・家政関係	22	21	21	95.5	100.0
文化・教養関係	1,636	240	209	14.7	87.1
平成25年度間計	4,227	2,519	2,420	59.6	96.1
平成24年度間計	4,247	2,544	2,408	59.9	94.7
対前年度間増減	▲ 20	▲ 25	12	▲ 0.3	1.4

(7) 各種学校

①学校数

学校数は6校で、前年度より1校減少した。(表29)

②生徒数

生徒数は1,099人(男子572人、女子527人)で、前年度より45人増加した。
設置者別の生徒数は、学校法人が179人、準学校法人が19人、社団法人が67人、個人が834人となっている。

課程別では、自動車操縦等の課程(表30「その他」)が834人(75.9%)で最も多く、次いで文化・教養関係179人(16.3%)、医療関係67人(6.1%)、家政関係19人(1.7%)となっている。(表29、30、31、図2)

③教職員数(本務者)

教員数は64人で、前年度より1人増加した。

職員数は15人で、前年度より1人減少した。(表30)

表29 設置者別学校数及び生徒数

(単位:校、人)

区分	学校数				生徒数											
	計	国立	公立	私立	計	男	女	国立	公立	私立						
										計	学校法人	準学校法人	財団法人	社団法人	その他の法人	個人
平成22年度	8	-	-	8	1,126	577	549	-	-	1,126	164	13	-	69	-	880
23	8	-	-	8	1,045	541	504	-	-	1,045	153	14	-	79	-	799
24	7	-	-	7	932	482	450	-	-	932	155	22	-	79	-	676
25	7	-	-	7	1,054	533	521	-	-	1,054	146	23	-	76	-	809
26	6	-	-	6	1,099	572	527	-	-	1,099	179	19	-	67	-	834
対前年度増減	▲1	-	-	▲1	45	39	6	-	-	45	33	▲4	-	▲9	-	25

表30 課程別生徒数、教職員数(本務者)

(単位:人)

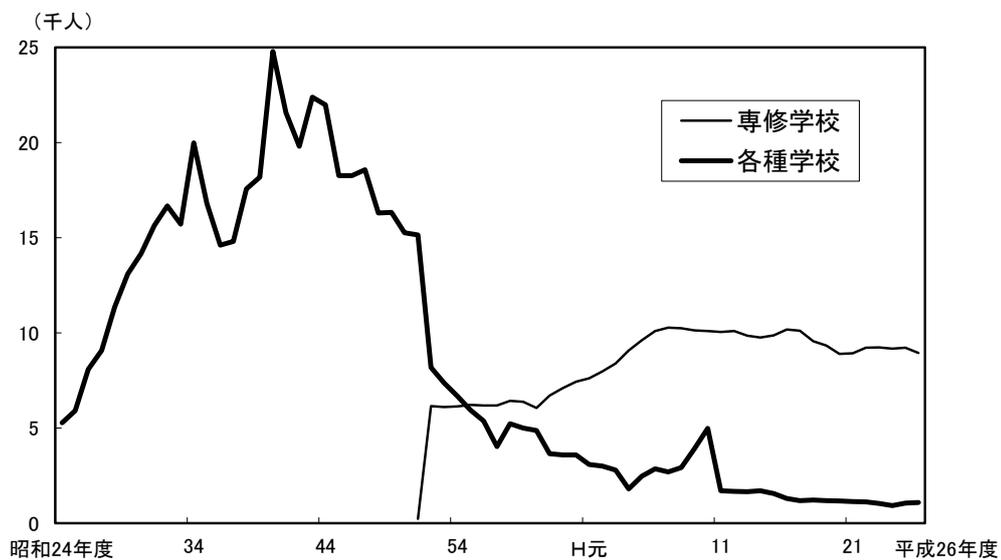
区分	生徒数										教員数	職員数
	計	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	家政	文化・教養	その他		
平成22年度	1,126	-	-	69	-	-	-	13	164	880	65	20
23	1,045	-	-	79	-	-	-	14	153	799	62	18
24	932	-	-	79	-	-	-	22	155	676	63	18
25	1,054	-	-	76	-	-	-	23	146	809	63	16
26	1,099	-	-	67	-	-	-	19	179	834	64	15
対前年度増減	45	-	-	▲9	-	-	-	▲4	33	25	1	▲1

表31 課程（小学科）別生徒数

(単位：人、%)

区分	生徒数	割合	区分	生徒数	割合
工業関係	—	—	家政関係	19	1.7
農業関係	—	—	和洋裁	19	1.7
医療関係	67	6.1	文化・教養関係	179	16.3
准看護	67	6.1	音楽	179	16.3
衛生関係	—	—	その他	834	75.9
教育・社会福祉関係	—	—	自動車操縦	834	75.9
商業実務関係	—	—	計	1,099	100.0

図2 専修学校、各種学校生徒数の推移



2 卒業後の状況調査

(1) 中学校

①卒業者数

平成26年3月の卒業者総数は、17,635人（男子9,152人、女子8,483人）で、前年より138人減少した。

進路別では、「高等学校等進学者」が17,464人（99.03%）、「専修学校（高等課程）進学者」、「専修学校（一般課程）等入学者」、「公共職業能力開発施設等入学者」が合わせて48人（0.27%）、「就職者総数（進学かつ就職した者を含む）」が34人（0.19%）、「左記以外の者」が90人（0.51%）、「不詳・死亡」が7人（0.04%）であった。

就職者総数のうち、進学した者を除く就職者は26人であった。（表32）

表32 進路別卒業者数、進学率及び就職率（中学校）

（単位：人、%）

	計	男	女	進路別卒業者数							左記A, B, C, Dのうち就職している者		進学率	就職率
				A 高等学校等進学者	B 専修学校（高等課程）進学者	C 専修学校（一般課程）等入学者	D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者（左記を除く）	F 左記以外の者	G 不詳・死亡	Aのうち	B, C, Dのうち		
平成22年3月	18,995	9,762	9,233	18,776	29	12	22	40	115	1	20	—	98.8	0.3
23	18,132	9,258	8,874	17,949	20	10	14	35	102	2	19	—	99.0	0.3
24	18,216	9,406	8,810	17,995	39	8	15	39	117	3	8	—	98.8	0.3
25	17,773	9,147	8,626	17,582	36	9	18	39	83	6	14	—	98.9	0.3
26	17,635	9,152	8,483	17,464	24	6	18	26	90	7	8	—	99.0	0.2
対前年増減	▲138	5	▲143	▲118	▲12	▲3	—	▲13	7	1	▲6	—	0.1	▲0

②進学者数

高等学校等進学者数は17,464人（男子9,051人、女子8,413人）で、前年より118人減少した。

進路別では、高等学校（本科）の全日制が16,659人、定時制が108人、通信制が189人、高等専門学校が302人、特別支援学校高等部（本科）が206人となっている。前年と比較すると、高等学校（本科）の定時制が9人、高等専門学校が15人、特別支援学校高等部（本科）が12人、それぞれ増加した。一方、高等学校（本科）の全日制が151人、通信制が9人、それぞれ減少した。（表33）

表33 中学校卒業者の高等学校等への進学者数

（単位：人）

区分	高等学校等進学者総数	男	女	高等学校（本科）			中等教育学校後期課程（本科）		高等学校（別科）	中等教育学校後期課程（別科）	高等専門学校	特別支援学校高等部	
				全日制	定時制	通信制	全日制	定時制				本科	別科
平成22年3月	18,776	9,641	9,135	17,952	143	204	—	—	—	—	302	175	—
23	17,949	9,157	8,792	17,189	105	198	—	—	—	—	288	169	—
24	17,995	9,277	8,718	17,229	117	164	—	—	—	—	282	203	—
25	17,582	9,020	8,562	16,810	99	192	—	—	—	—	287	194	—
26	17,464	9,051	8,413	16,659	108	189	—	—	—	—	302	206	—
対前年増減	▲118	31	▲149	▲151	9	▲3	—	—	—	—	15	12	—

③進学率

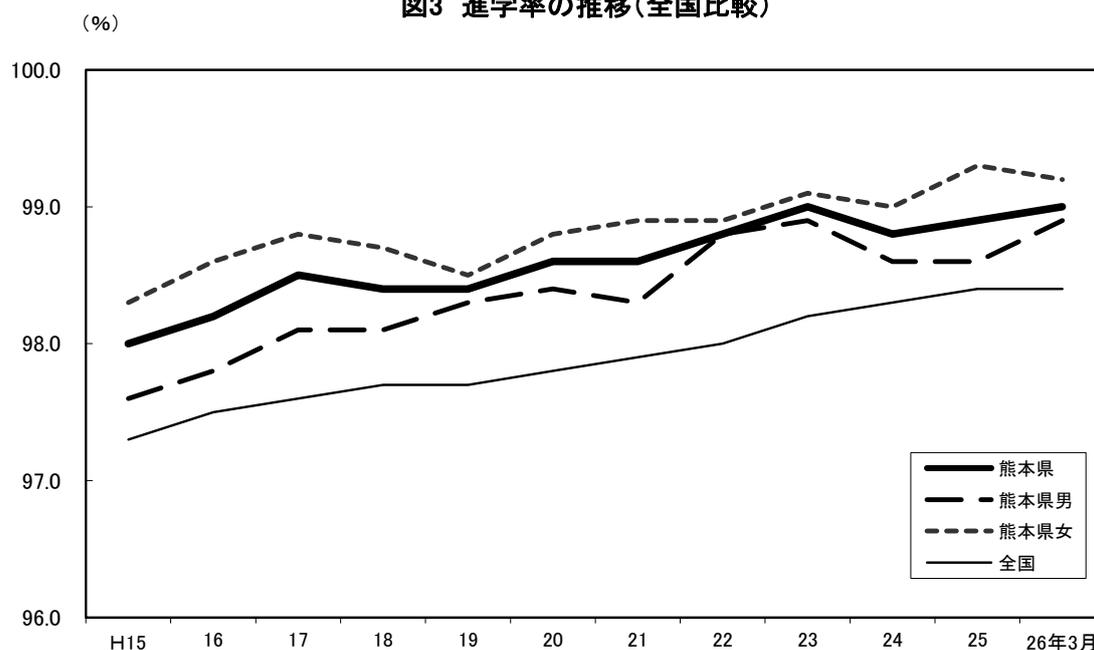
高等学校等への進学率は、99.0%（男子98.9%、女子99.2%）で、前年より0.1ポイント上昇している。

全国平均は98.4%（男子98.1%、女子98.7%）である。（表34、図3）

表34 中学校卒業者の高等学校等への進学率（単位：%）

区分	熊本県			全国		
	計	男	女	計	男	女
平成22年3月	98.8	98.8	98.9	98.0	97.8	98.3
23	99.0	98.9	99.1	98.2	98.0	98.5
24	98.8	98.6	99.0	98.3	98.0	98.6
25	98.9	98.6	99.3	98.4	98.1	98.7
26	99.0	98.9	99.2	98.4	98.1	98.7
対前年増減	0.1	0.3	▲0.1	—	—	—

図3 進学率の推移(全国比較)



④入学志願者数

高等学校等への入学志願者数は17,311人（男子8,973人、女子8,338人）で、前年より125人減少した。

内訳は、高等学校（本科）の全日制が16,685人、定時制が108人、中等教育学校後期課程（本科）の全日制が6人、高等専門学校が304人、特別支援学校高等部（本科）が208人となっている。（表35）

高等学校等への入学志願者全体に占める高等学校等進学者（通信制を除く）の割合は99.8%である。

表35 中学校卒業者の高等学校等への入学志願者数

(単位：人)

区分	計	男女別		進路別								
		男	女	高等学校(本科)			中等教育学校後期課程(本科)			高等学校(別科)	高等専門学校	特別支援学校高等部
				計	全日制	定時制	計	全日制	定時制			
平成22年3月	18,626	9,562	9,064	18,135	17,991	144	-	-	-	-	316	175
23	17,806	9,095	8,711	17,334	17,228	106	2	2	-	-	301	169
24	17,871	9,227	8,644	17,381	17,263	118	-	-	-	-	287	203
25	17,436	8,960	8,476	16,949	16,850	99	4	4	-	-	289	194
26	17,311	8,973	8,338	16,793	16,685	108	6	6	-	-	304	208
対前年増減	▲125	13	▲138	▲156	▲165	9	2	2	-	-	15	14

⑤就職者

就職者総数（進学かつ就職した者を含む）は34人（男子25人、女子9人）で、前年より19人減少した。

県内就職者は24人（男子16人、女子8人）で、前年より14人減少した。（表36）

表36 中学校卒業者の男女別就職者数

(単位：人)

区分	卒業生総数			就職者総数					
	計	男	女	計	男	女	うち県内		
							計	男	女
平成22年3月	18,995	9,762	9,233	60	50	10	34	24	10
23	18,132	9,258	8,874	54	42	12	26	18	8
24	18,216	9,406	8,810	47	34	13	38	27	11
25	17,773	9,147	8,626	53	38	15	38	25	13
26	17,635	9,152	8,483	34	25	9	24	16	8
対前年増減	▲138	5	▲143	▲19	▲13	▲6	▲14	▲9	▲5

⑥就職率

就職率は0.2%（男子0.3%、女子0.1%）で、前年より0.1ポイント低下した。

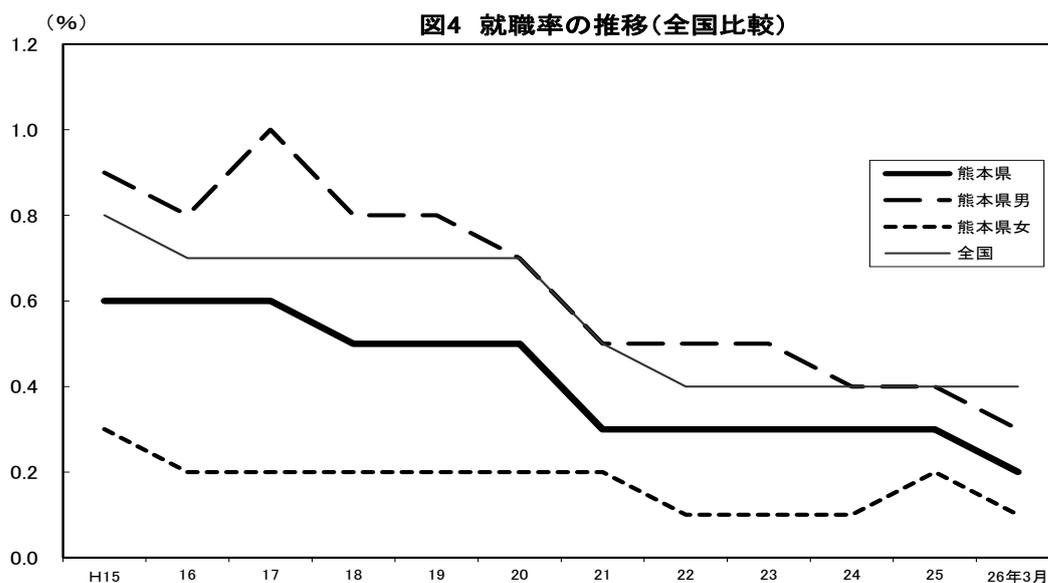
就職者総数のうち、県内就職者の割合は70.6%（男子64.0%、女子88.9%）で、前年より1.1ポイント低下した。（表37、図4）

表37 中学校卒業者の男女別就職率

(単位：)

区分	就職率						全国就職率			
	計	男	女	うち県内就職率			計	男	女	
				計	男	女				
平成22年	3月	0.3	0.5	0.1	56.7	48.0	100.0	0.4	0.6	0.2
23		0.3	0.5	0.1	48.1	42.9	66.7	0.4	0.6	0.2
24		0.3	0.4	0.1	80.9	79.4	84.6	0.4	0.6	0.2
25		0.3	0.4	0.2	71.7	65.8	86.7	0.4	0.6	0.2
26		0.2	0.3	0.1	70.6	64.0	88.9	0.4	0.6	0.2
対前年度増減		▲0.1	▲0.1	▲0.1	▲1.1	▲1.8	2.2	-	-	-

注) 県内就職率は、就職者総数に占める県内就職者の割合。



⑦産業別就職者数

産業別では、サービス業、卸売・小売業、飲食店・宿泊業、金融・保険業等の第3次産業が最も多く17人、次いで建設業、製造業等の第2次産業が13人、農林漁業の第1次産業が1人となっている。(表38、図5、6)

表38 中学校卒業者の産業別就職者数 (単位:人)

区分	就職者総数		1次産業		2次産業		3次産業		左記以外・不詳	
	計	県内	計	県内	計	県内	計	県内	計	県内
平成22年3月	60	34	2	2	15	12	39	16	4	4
23	54	26	2	2	10	9	37	13	5	2
24	47	38	3	3	11	11	29	20	4	4
25	53	38	3	3	15	14	33	19	2	2
26	34	24	1	1	13	12	17	8	3	3
対前年度増減	▲19	▲14	▲2	▲2	▲2	▲2	▲16	▲11	1	1

図5 産業別就職者数

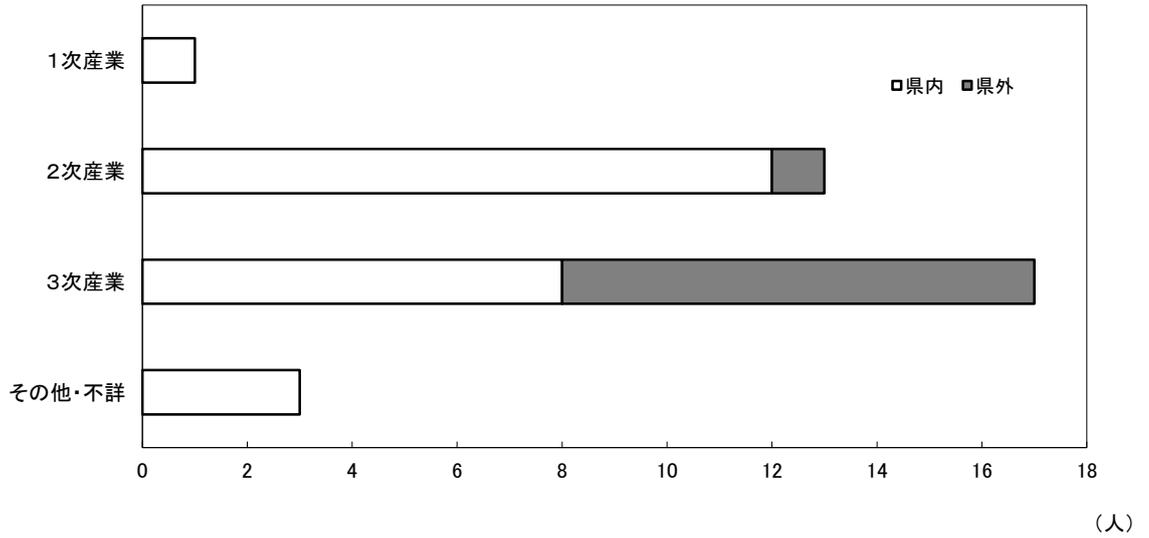
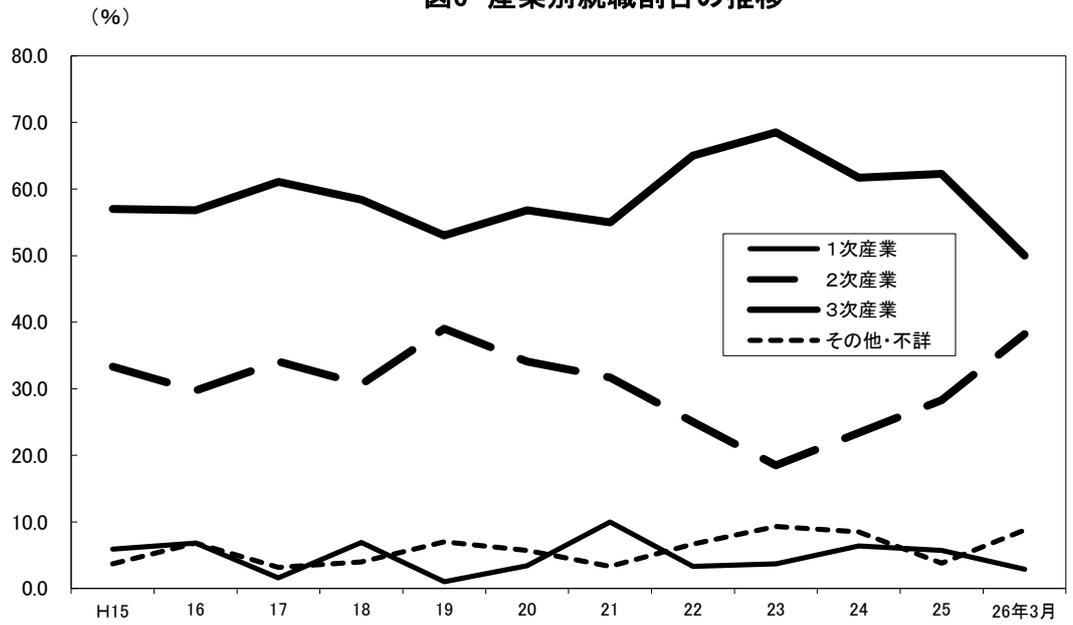


図6 産業別就職割合の推移



(2) 高等学校（全日制・定時制）

① 卒業生数

平成26年3月の卒業生は15,968人（男子8,148人、女子7,820人）で、前年より672人減少した。

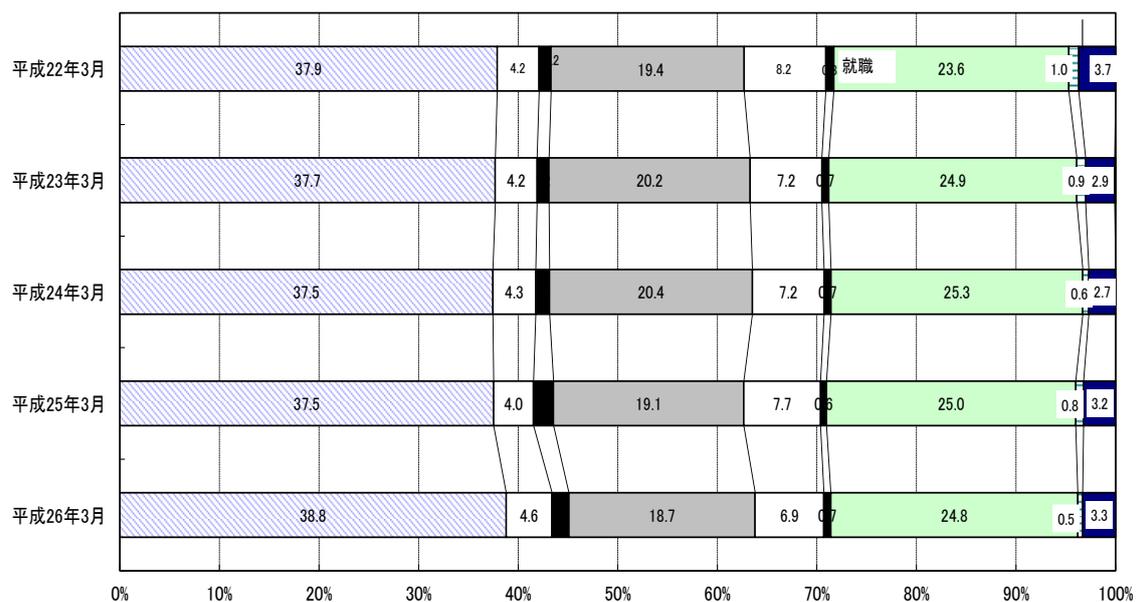
進路別では、「大学等進学者」が7,196人（45.1%）、「専修学校（専門課程）進学者」が2,990人（18.7%）、「専修学校（一般課程）等入学者」が1,098人（6.9%）、「公共職業能力開発施設等入学者」が105人（0.7%）、「就職者総数（進学かつ就職した者を含む）」が3,992人（25.0%）、「一時的な仕事に就いた者」が85人（0.5%）、「左記以外の者」が530人（3.3%）、「不詳・死亡」が6人（0.04%）であった。就職者総数のうち、進学した者を除く就職者は3,958人であった。（表39、図7）

表39 進路別卒業生数、進学率及び就職率（高等学校全日制・定時制）

（単位：人、％）

区分	計 (卒業生総数)	男女別		進路別卒業生数								再掲		進学率	就職率
		男	女	A 大学等 進学者	B 専修学 校(専 門課 程)進 学者	C 専修学 校(一 般課 程)等 入学者	D 公 共 施 設 等 能 力 学 開 者	E 就 職 者 A B C (左 記 を 除 く)	F 一 時 的 な 仕 事 に 就 いた 者	G 左 記 以 外 の 者	H 不 詳 ・ 死 亡	左記A, B, C, Dの うち 就職している者			
												Aのうち	B, C, D のうち		
平成22年3月	16,841	8,448	8,393	7,288	3,264	1,377	137	3,971	173	629	2	5	83	43.3	24.1
23	16,635	8,487	8,148	7,170	3,362	1,193	121	4,140	147	486	16	2	59	43.1	25.3
24	16,293	8,248	8,045	7,026	3,318	1,174	106	4,128	96	437	8	2	44	43.1	25.6
25	16,640	8,498	8,142	7,248	3,181	1,283	106	4,157	126	538	1	3	52	43.6	25.3
26	15,968	8,148	7,820	7,196	2,990	1,098	105	3,958	85	530	6	0	34	45.1	25.0
対前年増減	▲672	▲350	▲322	▲52	▲191	▲185	▲1	▲199	▲41	▲8	5	▲3	▲18	1.5	▲0.3

図7 高等学校卒業生の進路別内訳



②進学者数

大学等進学者は7,196人（男子3,299人、女子3,897人）で、前年より52人減少した。

内訳は、大学（学部）が6,197人（進学者の86.1%）で最も多く、次いで短期大学（本科）が728人（同10.1%）等となっている。（表40）

表40 高等学校卒業者の大学等への進学者数

（単位：人）

区分	大学等 進学者 総数			大学 (学部)	短期大学 (本科)	大学・短期 大学の通信 教育部及び 放送大学	大学・ 短期大学 (別科)	高等学校 (専攻科)	特別支援学校 高等部 (専攻科)
		男	女						
平成22年3月	7,288	3,364	3,924	6,375	706	3	21	183	—
23	7,170	3,379	3,791	6,275	696	6	27	164	2
24	7,026	3,225	3,801	6,104	701	7	21	193	—
25	7,248	3,359	3,889	6,248	666	1	16	317	—
26	7,196	3,299	3,897	6,197	728	4	15	252	—
対前年増減	▲52	▲60	8	▲51	62	3	▲1	▲65	—

③進学率

大学等への進学率は45.1%（男子40.5%、女子49.8%）で、前年より1.5ポイント上昇した。

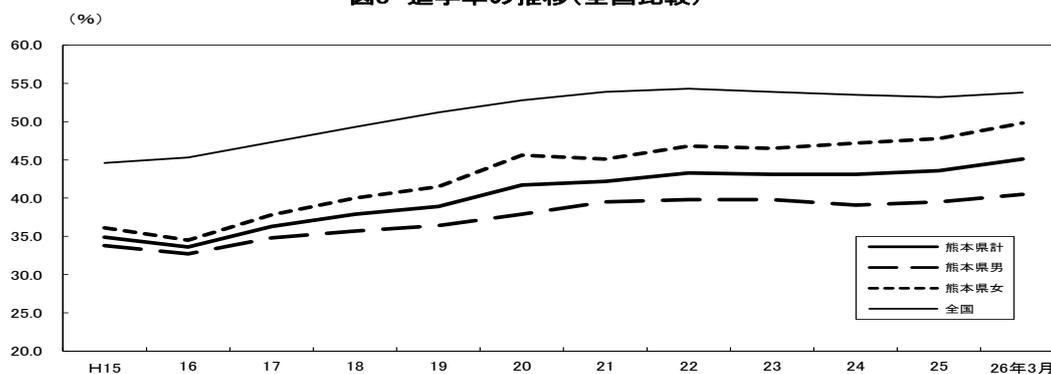
全国平均は53.8%（男子51.5%、女子56.1%）となっている。（表41、図8）

表41 高等学校卒業者の大学等への進学率

（単位：%）

区分	熊本県			全国		
	計	男	女	計	男	女
平成22年3月	43.3	39.8	46.8	54.3	52.7	55.9
23	43.1	39.8	46.5	53.9	51.9	55.9
24	43.1	39.1	47.2	53.5	51.5	55.5
25	43.6	39.5	47.8	53.2	50.9	55.5
26	45.1	40.5	49.8	53.8	51.5	56.1
対前年増減	1.5	1.0	2.0	0.6	0.6	—

図8 進学率の推移(全国比較)



④入学志願者数

大学（学部）、短期大学（本科）への入学志願者数は9,339人で、前年より35人増加した。このうち、本年3月卒業の入学志願者数は7,909人で、前年より183人減少した。（表42）

表42 高等学校卒業者の大学等への入学志願者数 (単位：人)

区分	計			本年3月卒業者			前年3月卒業者			前々年3月以前卒業者		
	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学	計	大学	短期大学
平成22年3月	9,790	9,007	783	8,500	7,738	762	929	919	10	361	350	11
23	9,966	9,201	765	8,295	7,560	735	1,187	1,169	18	484	472	12
24	9,176	8,424	752	7,992	7,244	748	892	892	-	292	288	4
25	9,304	8,588	716	8,092	7,407	685	891	875	16	321	306	15
26	9,339	8,545	794	7,909	7,143	766	1,170	1,142	28	260	260	0
対前年増減	35	▲43	78	▲183	▲264	81	279	267	12	▲61	▲46	▲15

⑤専修学校等入学状況

専修学校等入学者は4,193人（男子1,985人、女子2,208人）で、前年より377人減少した。

学校種別の内訳は、専修学校の専門課程が2,990人（71.3%）、一般課程等が856人（20.4%）、各種学校が242人（5.8%）、公共職業能力開発施設等が105人（2.5%）となっている。（表43）

表43 高等学校卒業者の専修学校等への入学者数 (単位：人)

区分	計	男	女	専修学校		各種学校	公共職業能力開発施設等
				専門課程	一般課程等		
平成22年3月	4,778	2,269	2,509	3,264	944	433	137
23	4,676	2,243	2,433	3,362	941	252	121
24	4,598	2,191	2,407	3,318	860	314	106
25	4,570	2,215	2,355	3,181	969	314	106
26	4,193	1,985	2,208	2,990	856	242	105
対前年増減	▲377	▲230	▲147	▲191	▲113	▲72	▲1

⑥就職者数

就職者数（進学かつ就職した者を含む）は3,992人（男子2,566人、女子1,426人）で、前年より220人減少した。

就職者数のうち県内就職者は2,409人（男子1,358人、女子1,051人）で、前年より258人減少した。（表44）

表44 高等学校卒業者の男女別就職者数

(単位：人)

区分	卒業生総数			就職者総数					
	計	男	女	計	男	女	うち県内		
							計	男	女
平成22年3月	16,841	8,448	8,393	4,059	2,449	1,610	2,545	1,326	1,219
23	16,635	8,487	8,148	4,201	2,573	1,628	2,633	1,363	1,270
24	16,293	8,248	8,045	4,174	2,574	1,600	2,636	1,396	1,240
25	16,640	8,498	8,142	4,212	2,607	1,605	2,667	1,470	1,197
26	15,968	8,148	7,820	3,992	2,566	1,426	2,409	1,358	1,051
対前年増減	▲672	▲350	▲322	▲220	▲41	▲179	▲258	▲112	▲146

⑦就職率

就職率は25.0%（男子31.5%、女子18.2%）で、前年より0.3ポイント低下した。

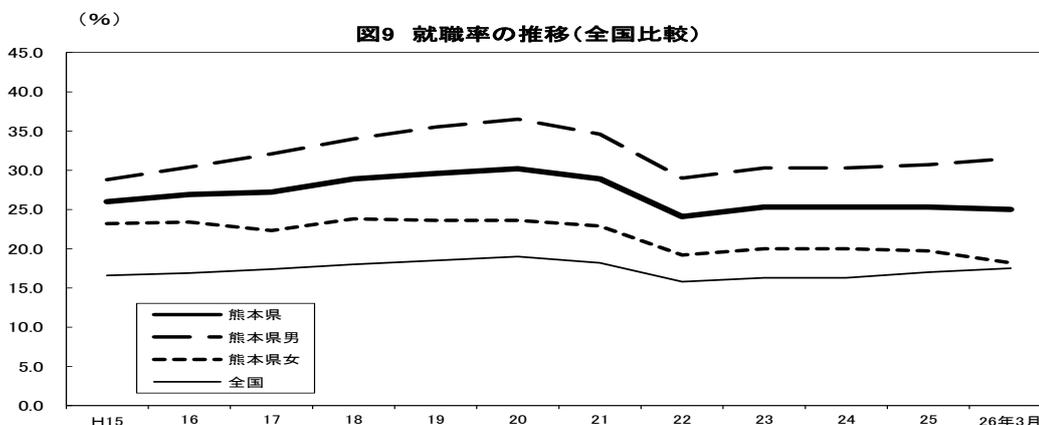
就職者数のうち県内就職者の割合は60.3%（男子52.9%、女子73.7%）で、前年より3.0ポイント低下した。（表45、図9）

表45 高等学校卒業者の男女別就職率

(単位：%)

区分	就職率						全国就職率		
	計	男	女	うち県内就職率			計	男	女
				計	男	女			
平成22年3月	24.1	29.0	19.2	62.7	54.1	75.7	15.8	18.4	13.1
23	25.3	30.3	20.0	62.7	53.0	78.0	16.3	19.4	13.3
24	25.6	31.2	19.9	63.2	54.2	77.5	16.8	20.0	13.6
25	25.3	30.7	19.7	63.3	56.4	74.6	17.0	20.3	13.6
26	25.0	31.5	18.2	60.3	52.9	73.7	17.5	21.1	13.9
対前年増減	▲0.3	0.8	▲1.5	▲3.0	▲3.5	▲0.9	0.5	0.8	0.3

注) 県内就職率は、就職者総数に占める県内就職者の割合。



⑧産業別就職者数

産業別では、第1次産業54人（1.4%）、第2次産業1,572人（39.8%）、第3次産業2,297人（57.5%）、その他69人（1.7%）となっている。（表46、図10、11）

表46 高等学校卒業者の産業別就職者数

（単位：人）

区分	計	第1次産業			第2次産業				第3次産業			
		計	農業 林業	漁業	計	鉱業、 採石業、 砂利採取 業	建設業	製造業	計	電気・ガス・熱供給・水道業	情報 通信業	運輸業 郵便業
平成22年3月	4,059	81	73	8	1,506	—	317	1,189	2,427	79	48	117
うち県内	2,545	72	65	7	760	—	196	564	1,681	6	31	39
23	4,201	91	80	11	1,831	5	382	1,444	2,199	95	42	121
24	2,633	78	72	6	977	4	226	747	1,515	17	28	44
24	4,174	84	74	10	1,749	5	339	1,405	2,267	75	40	140
うち県内	2,636	74	67	7	923	5	222	696	1,584	13	26	53
25	4,212	75	66	9	1,581	9	362	1,210	2,509	67	46	161
うち県内	2,667	70	64	6	828	3	230	595	1,732	8	30	74
26	3,992	54	48	6	1,572	9	376	1,187	2,297	57	35	164
うち県内	2,409	44	40	4	834	6	256	572	1,475	7	24	70
対前年増減	▲220	▲21	▲18	▲3	▲9	—	14	▲23	▲212	▲10	▲11	3
うち県内	▲258	▲26	▲24	▲2	6	3	26	▲23	▲257	▲1	▲6	▲4

区分	第3次産業											左記以外のもの
	卸売業 小売業	金融業 保険業	不動産業 物品賃貸業	学術研究、 専門・技術サービス業	宿泊業、 飲料サービス業	生活関連 サービス業、娯楽業	教育、学 習支援業	医療 福祉	複合サ ービス事業	サービス業(他に分類されないもの)	公務	
平成22年3月	416	16	16	46	315	313	9	488	74	169	321	45
うち県内	337	14	12	18	213	238	5	418	71	111	168	32
23	376	8	12	45	296	272	11	451	68	134	268	80
うち県内	302	8	10	21	195	207	6	405	62	96	114	63
24	382	15	14	47	268	268	6	459	68	206	279	74
うち県内	299	11	8	24	190	204	5	408	63	143	137	55
25	456	10	15	45	308	264	11	501	104	139	382	47
うち県内	328	7	11	22	221	198	8	445	92	90	198	37
26	371	5	27	58	308	220	8	389	69	165	421	69
うち県内	259	2	8	25	218	164	6	336	65	105	186	56
対前年増減	▲85	▲5	12	13	—	▲44	▲3	▲112	▲35	26	39	22
うち県内	▲69	▲5	▲3	3	▲3	▲34	▲2	▲109	▲27	15	▲12	19

図10 産業別就職者数

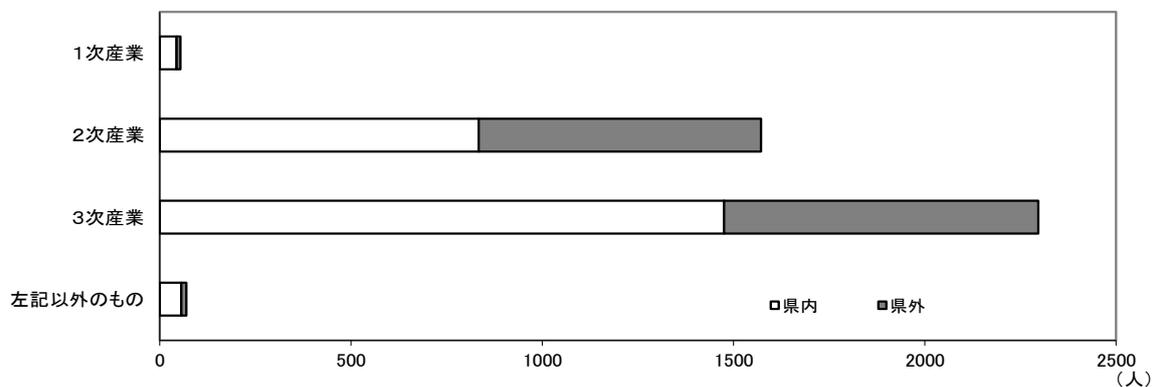
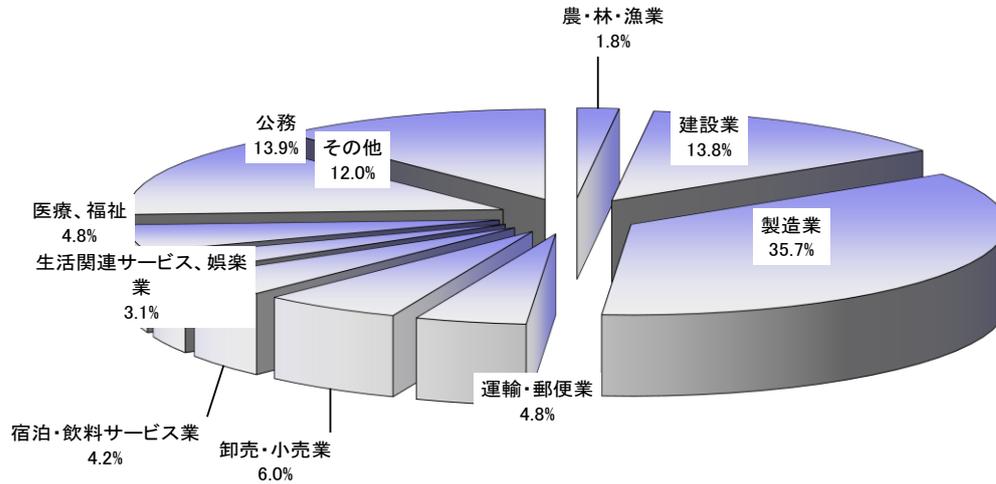
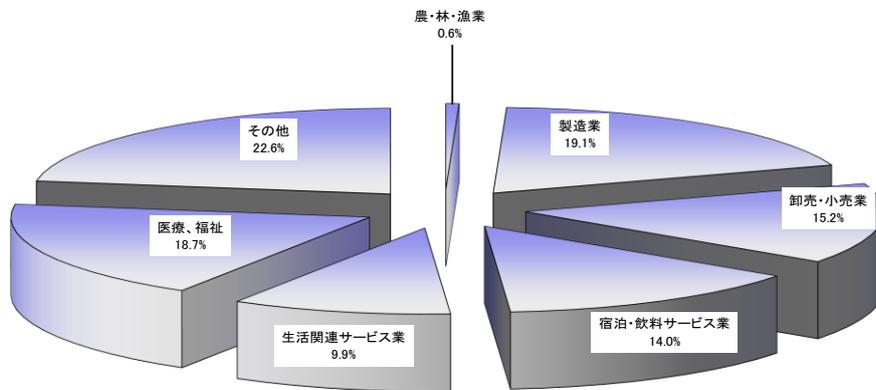


図 11 産業別 + 就職割合

男子



女子



⑨職業別就職者数

職業別では、生産工程従事者が1,220人(30.6%)で最も多く、次いでサービス職業従事者880人(22.0%)、保安職業従事者348人(8.7%)、事務従事者293人(7.3%)等となっている。(表47、図12)

表47 高等学校卒業者の職業別就職者数

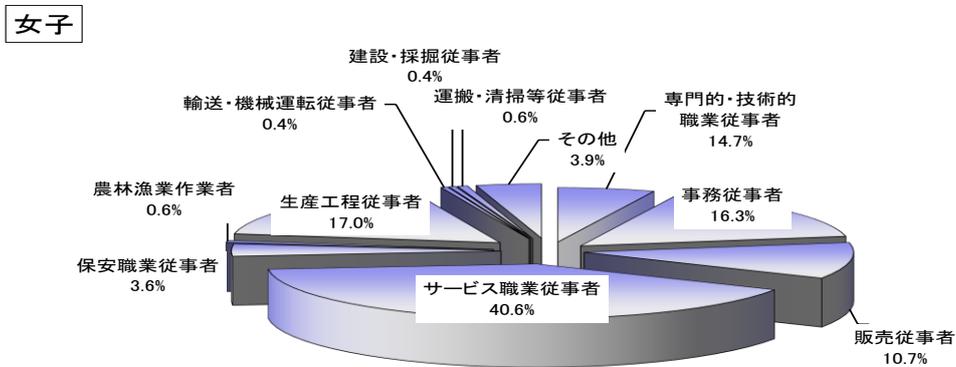
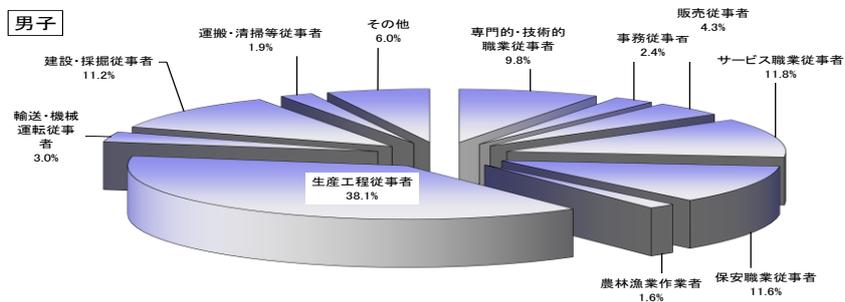
(単位:人)

区分	計	専門的・技術的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保職従事者	安業者	農林漁業従事者		生産工程従事者	輸送・機械運転従事者	建設・採掘従事者	運搬・清掃等従事者
								農林業従事者	漁業従事者				
平成22年3月	4,059	477	358	348	849	216	72	7	…	…	…	…	…
23	4,201	392	350	298	814	213	72	10	1,580	83	202	34	
24	4,174	474	359	325	741	232	57	8	1,436	91	247	41	
25	4,212	318	319	374	990	316	49	8	1,226	157	226	74	
26	3,992	293	293	264	880	348	44	6	1,220	82	294	57	
対前年増減	▲220	▲25	▲26	▲110	▲110	32	▲5	▲2	▲6	▲75	68	▲17	

区分	運輸・通信従事者	生産工程・労務作業者	左記以外のもの	生産工程従事者（再掲）					
				計	製造・加工従事者	機械組立従事者	整備修理従事者	検査従事者	その他
平成22年3月	43	1,566	123	—	—	—	—	—	—
23	…	…	153	1,580	1,097	311	94	21	57
24	…	…	163	1,436	986	239	74	67	70
25	…	…	155	1,226	928	137	53	85	23
26	…	…	211	1,220	936	146	46	70	22
対前年増減	…	…	56	▲6	8	9	▲7	▲15	▲1

注) 職業分類表の改訂により、平成23年度調査より職業別区分を変更

図12 職業別就職割合



⑩地域別就職者数

就職者総数のうち県外就職者は1,583人(男子1,208人、女子375人)で、前年より38人増加した。

地域別では、九州(熊本を除く)450人(県外就職者の28.4%)、関東422人(同26.7%)、中部316人(同20.0%)、近畿261人(同16.5%)等となっている。

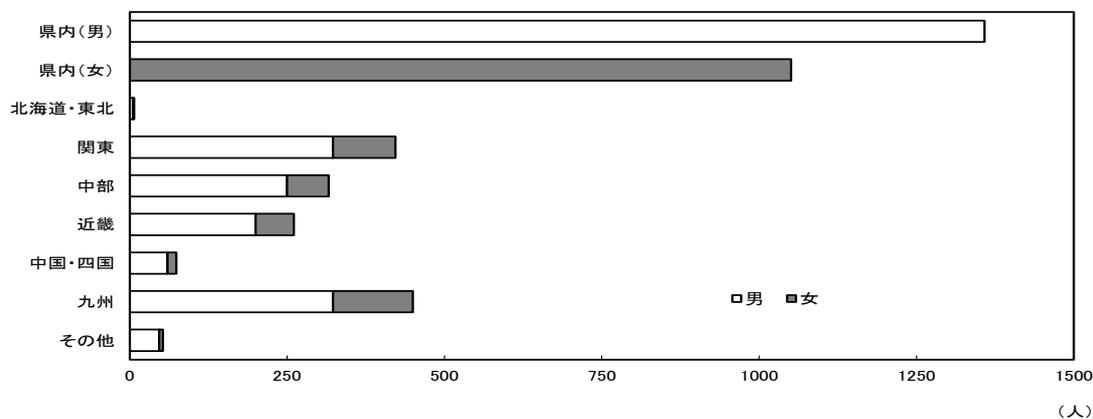
ちなみに、都道府県別では、福岡県335人(県外就職者の21.2%)が最も多く、次いで愛知県295人(同18.6%)、東京都271人(同17.1%)、大阪府149人(同9.4%)等となっている。(表48、図13)

表48 高等学校卒業者の就職先別男女別就職者数

(単位：人)

区分	就職者総数	県内	県外							
			計	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州(熊本以外)	その他
平成22年3月	4,059	2,545	1,514	4	403	287	270	78	443	29
男	2,449	1,326	1,123	3	325	216	193	63	295	28
女	1,610	1,219	391	1	78	71	77	15	148	1
23	4,201	2,633	1,568	4	414	326	259	95	436	34
男	2,573	1,363	1,210	3	325	248	198	82	327	27
女	1,628	1,270	358	1	89	78	61	13	109	7
24	4,174	2,636	1,538	7	355	349	255	95	455	22
男	2,574	1,396	1,178	4	299	255	197	77	325	21
女	1,600	1,240	360	3	56	94	58	18	130	1
25	4,212	2,667	1,545	5	398	315	252	57	461	57
男	2,607	1,470	1,137	3	313	229	188	45	310	49
女	1,605	1,197	408	2	85	86	64	12	151	8
26	3,992	2,409	1,583	7	422	316	261	74	450	53
男	2,566	1,358	1,208	5	323	250	200	60	323	47
女	1,426	1,051	375	2	99	66	61	14	127	6
対前年増減	▲220	▲258	38	2	24	1	9	17	▲11	▲4
男	▲41	▲112	71	2	10	21	12	15	13	▲2
女	▲179	▲146	▲33	—	14	▲20	▲3	2	▲24	▲2

図13 地域別就職者数



(2) 高等学校 (通信制)

① 卒業者数

平成25年度間の卒業者は825人(男子401人、女子424人)で、前年度間より17人減少した。

進路別では、「大学等進学者」が113人(13.7%)、「専修学校(専門課程)進学者」が164人(19.9%)、「専修学校(一般課程)等入学者」が21人(2.5%)、「公共職業能力開発施設等入学者」が2人(0.2%)、「就職者数(進学かつ就職した者を含む)」が73人(8.8%)、「左記以外の者」が451人(54.7%)となっている。(表49)

表49 進路別卒業者数、進学率及び就職率(高等学校通信制)

(単位:人、%)

区分	計 (卒業者総数)	進路別卒業者数									再掲 左記A, B, C, D のうち 就職して いる者	進学率	就職率
		男	女	A 大学等 進学者	B 専修 学校 (専門 課程) 進学者	C 専修 学校 (一般 課程) 等入学者	D 公共 職業 能力 開発 施設 等入学者	E 就職 者 (A, B, C, D を除く)	F 左記 以外 の者	G 不詳 ・死亡			
平成22年度	591	275	316	80	116	7	1	71	316	0	-	13.5	12.0
23	617	270	347	79	109	15	4	41	367	2	-	12.8	6.6
24	797	368	429	105	175	10	1	75	428	3	-	13.2	9.4
25	842	408	434	111	148	26	1	65	491	0	-	13.2	7.7
26	825	401	424	113	164	21	2	73	451	1	-	13.7	8.8
対前年増減	▲17	▲7	▲10	2	16	▲5	1	8	▲40	1	-	0.5	1.1

注) 平成26年度調査=平成25年度間(H25.4.1~H26.3.31)の卒業者

② 進学者数

大学等進学者は113人(男子52人、女子61人)で、前年度間より2人増加した。

内訳は、大学(学部)が88人で最も多く、次いで短期大学(本科)が21人等となっている。(表50)

表50 高等学校(通信制)卒業者の大学等への進学者数

(単位:人)

区分	大学等 進学者 総数	性別		大学 (学部)	短期大学 (本科)	大学・短期 大学の通信 教育部及び 放送大学	大学・ 短期大学 (別科)	高等学校 (専攻科)	特別支援学校 高等部 (専攻科)
		男	女						
平成22年度	80	39	41	54	22	4	-	-	-
23	79	40	39	70	7	2	-	-	-
24	105	52	53	85	14	6	-	-	-
25	111	56	55	98	12	1	-	-	-
26	113	52	61	88	21	3	1	-	-
対前年増減	2	▲4	6	▲10	9	2	1	-	-

注) 平成26年度調査=平成25年度間(H25.4.1~H26.3.31)の卒業者

③専修学校等入学状況

専修学校等入学者は187人（男子88人、女子99人）で、前年度間より12人増加した。

内訳は、専修学校の専門課程が164人、一般課程が6人、各種学校が15人、公共職業能力開発施設等が2人となっている。（表51）

表51 高等学校（通信制）卒業者の専修学校等への入学者数（単位：人）

区分	計	男	女	専修学校		各種学校	公共職業能力開発施設等
				専門課程	一般課程		
平成22年度	124	57	67	116	4	3	1
23	128	55	73	109	5	10	4
24	186	84	102	175	5	5	1
25	175	82	93	148	3	23	1
26	187	88	99	164	6	15	2
対前年増減	12	6	6	16	3	▲8	1

④就職者数

就職者数（進学かつ就職した者を含む）は73人（男子45人、女子28人）で、前年より8人増加した。

職業別では、サービス職業従事者が23人で最も多く、次いで専門的・技術的職業従事者が14人、建設・採掘従事者が12人等となっている。（表52）

産業別では、第一次産業4人、第二次産業21人、第三次産業46人、左記以外のものが2人となっている。（表53）

表52 高等学校（通信制）卒業者の職業別就職者数（単位：人）

区分	計	男	女	専門的・技術的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保安従事者	農林漁業従事者		生産工程従事者	輸送・機械運転従事者	建設・採掘従事者	運搬・清掃等従事者
									農林業従事者	漁業従事者				
平成22年3月	71	40	31	12	3	15	15	1	1	0
23	41	25	16	4	5	1	14	1	1	0	6	0	7	1
24	75	37	38	15	7	3	26	1	3	1	7	4	4	0
25	65	38	27	10	3	11	19	0	0	0	9	0	11	2
26	73	45	28	14	4	6	23	2	2	0	7	0	12	1
対前年増減	8	7	1	4	1	▲5	4	2	2	—	▲2	—	1	▲1

区分	運輸・通信従事者	生産工程・労務作業従事者	左記以外のもの	生産工程従事者(再掲)					
				計	製造・加工従事者	機械組立従事者	整備修理従事者	検査従事者	その他
平成22年3月	5	10	9
23	1	6	6	0	0	0	0
24	4	7	7	-	-	-	-
25	0	9	5	-	1	1	2
26	2	7	6	-	-	-	1
対前年増減	2	▲2	1	-	▲1	▲1	▲1

表53 高等学校（通信制）卒業者の産業別就職者数

(単位：人)

区分	計	第1次産業			第2次産業				第3次産業			
		計	農業 林業	漁業	計	鉱業、 採石業、 砂利採取 業	建設業	製造業	計	電気・ガ ス・熱供 給・水道 業	情報 通信業	運輸業 郵便業
平成22年度	72	2	1	1	18	-	10	8	52	-	-	-
23	41	1	1	-	12	-	7	5	25	-	-	1
24	75	5	4	1	13	-	6	7	54	-	-	3
25	65	-	-	-	20	-	14	6	43	-	-	2
26	73	4	4	-	21	-	15	6	46	2	2	-
対前年増減	8	4	4	0	1	-	1	-	3	2	2	▲2

区分	第3次産業											左記以外 のもの
	卸売業 小売業	金融業 保険業	不動産業 物品賃貸 業	学術研究、 専門・技 術サービ ス業	宿泊業、 飲料サー ビス業	生活関連 サービス 業、娯楽 業	教育、学 習支援業	医療 福祉	複合サー ビス事業	サービス 業(他に分 類されな いもの)	公務	
平成22年度	10	-	-	-	15	9	-	11	-	2	5	-
23	2	-	1	-	7	5	-	5	2	-	2	3
24	7	-	-	-	12	12	1	12	1	4	2	3
25	7	-	-	-	9	9	-	8	1	5	2	2
26	4	-	-	1	13	10	-	6	3	1	4	2
対前年増減	▲3	-	-	1	4	1	0	▲2	2	▲4	2	-

(3) 特別支援学校 (中学部)

①卒業者数

平成26年3月の卒業者数は、106人(男子60人、女子46人)で、前年より12人減少した。

進路別では、「高等学校等進学者」が103人(97.2%)、「左記以外の者」が3人(2.8%)であった。(表54)

②進学者数

高等学校等進学率は97.2%で、前年より2.3ポイント上昇した。

これらの進学者の大部分は、特別支援学校の高等部へ進学している。(表54)

表54 進路別卒業生数、進学率及び就職率(特別支援学校中学部)

(単位:人、%)

区分	計 (卒業生総数)	男女別		進路別卒業生数							再掲		高等学校等進学率	就職率
		男	女	A 高等学校等進学者	B 専修学校(高等課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者	D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者(左記A B C Dを除く)	F 左記以外の者	G 不詳・死亡	の左記Aのうち就職している者	左記Fのうち社会福祉施設等入所・通所者		
平成22年3月	107	64	43	103	-	-	-	-	4	-	-	-	96.3	-
23	105	61	44	101	-	-	-	-	4	-	-	-	96.2	-
24	101	47	54	96	-	1	-	-	4	-	-	-	95.0	-
25	118	75	43	112	-	-	-	-	6	-	-	1	94.9	-
26	106	60	46	103	-	-	-	-	3	-	-	2	97.2	-
対前年増減	▲12	▲15	3	▲9	-	-	-	-	▲3	-	-	1	2.3	-

(3) 特別支援学校 (高等部)

①卒業者数

平成26年3月の卒業者数は、270人(男子168人、女子102人)で、前年より5人減少した。

進路別では、「大学等進学者」はなし、「専修学校(専門課程)進学者」が2人(0.7%)、「公共職業能力開発施設等入学者」が7人(2.6%)、「就職者」が72人(26.7%)、「左記以外の者」が188人(69.6%)、「不詳・死亡」が1人(0.4%)であった。「左記以外の者」の大部分は、社会福祉施設等入所、通所者である。(表55)

②進学者数

大学等進学者は0人で、前年より7人減少した。

大学等進学率は0.0%で、前年より2.5ポイント低下となった。(表55)

③就職者数

就職者数は72人で、前年より2人減少した。

就職率は26.7%で、前年より0.2ポイント下降した。

職業別では、サービス職業従事者が24人で最も多く、次いで生産工程従事者が17人、運搬・清掃等従事者が6人等となっている。

産業別では、第1次産業3人、第2次産業19人、第3次産業46人、左記以外のもの4人となっている。(表55)

表55 進路別卒業生数、進学率及び就職率(特別支援学校高等部)

(単位:人、%)

区分	計 (卒業生総数)	男女別		進路別卒業生数							再掲		大学等進学率	就職率
		男	女	A 大学等 進学者	B 専修学校(専門 課程)進学者	C 専修学校(一般 課程)等校(一 般)	D 公共職業能力開 発施設等入学者	E 就職者(左記 A B C Dを除く)	F 左記以外の者	G 不詳・死亡	の左 記A うち 就職 して いる 者	左 記F のうち 社会 福祉 施設 等入 所、 通所 者		
平成22年3月	238	142	96	8	2	1	14	35	178	-	-	163	3.4	14.7
23	252	169	83	4	-	1	7	49	190	1	-	186	1.6	19.4
24	271	170	101	11	-	-	10	60	190	-	-	184	4.1	22.1
25	275	172	103	7	2	-	6	74	184	2	-	180	2.5	26.9
26	270	168	102	-	2	-	7	72	188	1	-	183	-	26.7
対前年増減	▲5	▲4	▲1	▲7	-	-	1	▲2	4	▲1	-	3	▲2.5	▲0.2

注)「F左記以外の者」の大部分は、社会福祉施設等入所、通所者である。

特別支援学校（高等部）卒業者の職業別就職者数

(単位:人)

区分	計	男	女	専門的・ 技術的 職業 従事者	事務 従事者	販売 従事者	サービス 職 従事者	保 安 従 事 者	農林漁業従事者	
									農林業 従事者	漁業 従事者
平成22年3月	35	26	9	2	2	2	11	-	-	1
23	49	30	19	-	1	1	17	-	3	-
24	60	40	20	-	3	5	11	-	5	-
25	74	44	30	-	1	8	28	-	7	-
26	72	45	27	1	1	5	24	-	3	-
対前年増減	▲2	1	▲3	1	-	▲3	▲4	-	▲4	-

区分	生産工程 従事者	輸送・機 械運転 従事者	建設・採 掘従事者	運搬・清掃 等従事者	運 輸 ・ 通 信 従事者	生産工 程・労務 作業者	左 記 外 の もの	生産工程従事者（再掲）						
								計	製造・加 工従事者	機械組立 従事者	整備修理 従事者	検査従事 者	その他	
平成22年3月	2	12	3	-	-	-	-	-	-	-
23	14	-	-	7	6	14	14	-	-	-	-	-
24	22	1	-	3	10	22	20	2	-	-	-	-
25	18	-	-	7	5	18	16	2	-	-	-	-
26	17	-	-	6	15	17	17	-	-	-	-	-
対前年増減	▲1	-	-	▲1	10	▲1	1	▲2	-	-	-	-

特別支援学校（高等部）卒業者の産業別就職者数

(単位:人)

区分	計	男	女	第1次産業			第2次産業			第3次産業			
				計	農業 林業	漁業	計	鉱業、 採石業、 砂利採取 業	建設業	製造業	計	電気・ガ ス・熱供 給・水道 業	情報 通信業
平成22年3月	35	26	9	1	1	-	14	-	-	14	20	-	-
23	49	30	19	3	3	-	15	-	-	15	25	-	-
24	60	40	20	4	4	-	23	-	-	23	29	-	-
25	74	44	30	6	6	-	19	-	-	19	40	-	-
26	72	45	27	3	3	-	19	-	-	19	46	-	-
対前年増減	▲2	1	▲3	▲3	▲3	-	-	-	-	-	6	-	-

区分	第3次産業												左記以外 のもの
	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業	不動産業 物品賃貸 業	学術研究、 専門・技 術サービ ス業	宿泊業、 飲料サー ビス業	生活関連 サービス 業、娯楽 業	教育、学 習支援業	医療 福祉	複合サー ビス事業	サービス 業(他に分 類されな いもの)	公務	
平成22年3月	2	3	-	-	-	-	2	-	3	4	5	1	-
23	1	3	-	-	-	4	1	-	8	8	-	-	6
24	6	7	1	-	-	4	-	-	6	-	4	1	4
25	-	6	-	-	-	8	10	-	12	-	2	2	9
26	3	10	-	-	-	5	3	1	16	1	7	-	4
対前年増減	3	4	-	-	-	▲3	▲7	1	4	1	5	▲2	▲5

3 不就学学齢児童生徒調査

①就学免除者

就学免除者は0人で、前年度と同数であった。(表56)

②就学猶予者

就学猶予者は、学齢児童(6～11歳)1人、学齢生徒(12～14歳)0人で、学齢児童は前年度と同数、学齢生徒も前年度と同数であった。(表56)

③1年以上居所不明者

1年以上居所不明者は、学齢児童、学齢生徒ともに0人で、前年度と同数であった。(表56)

④学齢児童生徒死亡者数

平成25年度間死亡者数は、学齢児童5人、学齢生徒4人で、学齢児童は前年度より2人増加、学齢生徒は前年度より1人増加した。(表56)

表56 不就学学齢児童生徒数

(単位：人)

区分	計	学齢児童							学齢生徒			
		計	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	計	12歳	13歳	14歳
就学免除者	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	病弱・虚弱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	知的障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	児童自立支援施設又は少年院にいるため	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
就学猶予者	計	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	視覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	弱視	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	聴覚障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	難聴	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	肢体不自由	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	病弱・虚弱	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	知的障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	児童自立支援施設又は少年院にいるため	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1年以上居所不明者数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
学齢児童生徒死亡者数 (平成25年度間)	9	5	1	1	0	0	2	1	4	0	2	2